



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. パートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

第1148回 例会 2013.8. 9(金)晴

司会:石井和郎君 指揮:岡 良森君
ロータリーソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山本良一君

今日も暑さが続いています、西日本は酷暑、秋田ではこれまで経験したことのないような大雨、最大級の警戒をと予報がでています。北海道ではさけが例年になく少なく、いまだに獲れないクロマグロが獲れているそうです、異常気象の影響でしょうか。



先週(8月2日)の理事会におきまして、例会中の「喫煙のための離席」は控えていただくように決議いたしました、喫煙者の1時間の禁煙と健康のためです、ご協力願います。来週は夏まつりのため例会は休みとなります。夏まつりは8月15日から3日間行われますが、三島市観光協会の役員の一員としては、休むことができず3日間まつり本部に詰めることとなります。何故、異業種の私が観光協会の夏まつり担当であるのか、いつの間にか一番長期の副会長になってしまいました。

8月15日夏まつりの初日は午後1時からの開会式に始まります、「山車としゃぎりの日」とし山車の市内引き回し、山車しゃぎり大会、夜には三島大文字焼きと続きます。

16日は「伝統芸能の日」であり「頼朝旗挙げ行列」の日です、今年の頼朝公役は実力派俳優の神保悟志さんです。三嶋大社行事では「頼朝公旗挙出陣奉告祭」、伊豆に流されていた源頼朝が深く三嶋大社を崇敬していたことは広く知られる所です。この頼朝公旗挙出陣式は、源頼朝が治承4年(1180)8月17日、三嶋大社祭礼の夜(18日未明)に挙兵し、初戦に勝利を得た故事に習い万民和楽を願ひ行われます。本殿にて奉告祭、舞殿前では出陣式を執り行い、次いで市中パレードが行われます。

夜は三嶋大社境内において手筒花火が執り行われます。17日は「踊りの日」とし午後より農兵節パレードが始まります、今年は初めて幼稚園の子供たちも参加し祭りを盛り上げてくれます。多くの団体が参加します、三嶋農兵節普及会、子ども会、三島南高校、県会議員団、市議会議員団、市役所、保健委員会、などの方々です、会員の皆さんも参加いただきお孫さんと楽しんでください。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

仲原実生さん(中山君のゲスト)

出 席 報 告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	28/33	84.85%	32/33	96.97%
今回	27/33	81.82%	会員総数	34名
欠 席 者		あなたが見えなくて残念でした。		

大房君、兼子君、小島君、服部君、山本(章)君、米山君

おめでとう

会員誕生日 8月11日 太田政人君
入会記念日 8月9日 中山和雄君

今日の料理



私とワイン

久保栄子君

私とワインさんの出会いは今から25年前、サントリー営業マンから頂いたワインが始まりでした。当時ワインは殆ど出回ってなく、有名デパート、ソムリエの居る高級レストランなどで、ワイン伝統国のフランス、ドイツ、イタリアの上級ワインが取り扱われている位で特別な存在でした。サントリーさんから頂いたワインはドイツ上級クラスのワインでそのワインを口にした時には、“世の中にこんなにも美味しく、魅惑的なお酒があるのか”と凄い衝撃を受けました。そして、ワインさんのことをもっともっと知りたくなり、サントリーさんにその事を伝えましたら、サントリーソムリエスクールが銀座にあるのでそこで勉強をする様に勧められました。一大決心をして、週2回半年間通いました。スクールは午後2時から5時まででしたので、終了後、クラスメイト数名と毎回銀座のソムリエの居る有名レストランに通い、伝統国の上級ワインを飲み、知識と味覚の体験を積んでいきました。その時の味覚体験が、ワイン全体の味のバランス、味の良し悪しを判断する基準が出来たのだと思っています。その後、まだまだ知られていないワインさんを、どうやって知ってもらおうかを考え、私がドイツワインを飲んで感動した事を思い出し、思いついたのが当時、6月の梅シーズンになると、35度の焼酎を使って作る手作り梅酒講習会をメーカーと共に町内の公民館をお借りして実演していましたので、そこで参加して下さいました方々にドイツワインを試飲してもらった事から始めました。

丁度その頃から、サントリーがドイツワイン マドナを輸入し始め、日本での第一次ワインブームの始まりでした。久保商店店頭でもワイン色を強め、また、自宅や町内外の施設をお借りしてワイン試飲会を開催し、ワイン販売に力を注ぎました。そして、1996年フランス政府外郭団体フランス食品振興会が日本のワイン市場の広がりを受け、ワイン販売のエキスパート[ワイン コンセイエ]助言をする人、という意味のワイン認定試験を受け合格したのを機に、広小路 地中海の小川社長と共に“地方版 楽しむ為のワインスクール”を立ち上げました。丁度、日本での第二次ワインブームの始まりでしたので、月1回1年間のコースでしたが、大盛況でした。その間にも三島、沼津の企業やホテル等からワインセミナーの依頼も多くマニアックになりがちなワインを、気軽に楽しくをモットーにワイン活動をしてまいりました。13年間やっておりました地中海ワインスクールも4年前閉校し、今は自宅にあるワイン会用スペース

EKワインサロンと地中海、おんふらんすで少人数制のワイン会を開いております。ここ数年のワイン事情ですが、かつて日本がそうであったように今はフランス格付け高級ワインは、新興国の富の象徴として買占められ手に入りにくくなっております。対して、日本は新世界ワインの台頭で、ワインの消費傾向も大きく変わり安くて、解りやすい新世界ワインに人気が集まっております。が、ロータリアンである皆様は社交の場も広く、海外に行かれることも多いと思います。有名レストランや海外のホテルのレストランで、ソムリエから差し出されたワインリストを見て、伝統国のフランスワインやイタリアワインをご自分で選んで注文をする。カッコいいと思いませんか？



スマイルボックス

久保栄子君:本日の卓話、宜しくおねがいいたします。食後のお休みタイムをおとりください。

太田政人君:誕生祝いありがとうございます。68歳になります。今は96歳の母の介護の日々です。

山田定男君:いままでに体験したことのないような！！○○。明後日釣りに行って来ます。

小林 勝君:先日皆様懐かしのTVドラマ「ローンレンジャー」の映画を観て参りました。ストーリーはとにかく楽しい映画です。50歳以上のご夫婦はシルバー料金で1人1000円で観ることができます。ぜひご夫婦で観て来てください。「キモサベ！」

土屋 巧君:税務調査のため早退します。今回は沼津税務署が悪いです。久保さん、お話聞けなくてすみません！

